

「AI、それを作る人たち」

情報処理技術の急激な発達により、膨大なデータの蓄積・流通が可能となり、そのデータを分析する技術も極めて高速なアルゴリズム導入により大きく進歩しました。その成果は徐々に現実の社会活動に導入され、第4次の産業革命を迎えていると考える人たちも多くなっています。その情報処理の中核をなすものは、マスメディアなどでは「AI」と一括して表現されています。高度な情報処理を担う人材（データサイエンティスト）の育成については、既にわが国は遅れを取っていると考えるのが妥当でしょう。第2次・第3次の産業革命の時のように、技術の応用局面が来たときにわが国が急速に世界の先端に立つことができるのかどうかは、質の高い人材を大量に育成することができるのかどうかにかかっています。電気通信大学のアプローチ、企業の現状などを最も現場に近い人たちからの報告を中心として取りまとめます。

- 日時：2018年 3月 9日(金)
- 場所：電気通信大学 創立80周年記念会館 3階フォーラム

セミナー参加費：3,000円(資料代・飲み物代を含む)
 事業協会の会員・学内教職員・学生・は無料
 申込み：本センターのホームページから申込みフォームで
 ご登録ください
<http://www.crc.uec.ac.jp/pickup/seminar/113.html>
 アクセス <http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/>

企画：電気通信大学 産学官連携センター 客員教授 中林 三平

プログラム

- 13:00～13:15 開会挨拶
「データアントレプレナーフェロープログラム」
産学官連携センター長 田村 元紀
- 13:15～13:45 「データサイエンティスト協会の人材育成」
データサイエンティスト協会 企画委員長 齊藤 史朗氏
- 13:45～14:15 「企業の中のデータサイエンティスト」
アスクル株式会社 データデザイン データマーケティング部長 町田 賢一氏
- 14:15～15:00 「企業の中のデータサイエンティスト」 データサイエンティスト女子部
 <休憩>
- 15:15～16:00 「企業の中で自分を鍛える」 データサイエンティスト協会コンペ部
- 16:00～16:30 「データサイエンティストを目指す学生」 大学院生 2名
- 16:30～17:10 「思考力を競うゲームの人工知能技術発展の歴史と現状」
情報理工学研究科 准教授 保木 邦仁
- 17:10～17:15 閉会挨拶 産学官連携センター 客員教授 中林 三平

主催：電気通信大学 産学官連携センター 共催：電気通信大学産学官連携センター事業協会 後援：一般社団法人目黒会(電気通信大学同窓会)